

事務局 NEWS



このニュースは「日本連盟から県連盟事務局への情報提供」を主目的として毎週水曜日に発行しています。

今週のトピック ● 28日(土)、平成23年度全国大会が東京三鷹・スカウト会館で開催されました。詳細は本ニュース1頁をご覧ください。

■平成23年度全国大会の開催(速報)

平成23年度全国大会が東京・ボーイスカウト会館にて、411人(来賓7人、参加者・受章者・日本連盟役員等353人、日連関係者16人、日本連盟事務局51人)で開催されました。



テーマ: Go Forward into the Future!

日程: 5月28日(土) 12:30~18:00

場所: 東京・ボーイスカウト会館

内容:

来賓に、ボーイスカウト振興国会議員連盟副会長 土肥隆一衆議院議員、文部科学省 勝山浩司スポーツ・青少年局青少年課長、文部科学省 薮賛也スポーツ・青少年局青少年課庶務係長など5人を迎え、開会式が行われました。奥島理事長の挨拶の後、来賓からメッセージをいただきました。また、東日本大震災被災地県連盟を代表して、福島連盟 増子恵二理事長よりご挨拶をいただきました。式中盤には、土肥隆一衆議院議員に、ボーイスカウト運動へのご尽力に対しスカウティング褒章を贈呈しました。次いで、表彰式が行われ、個人、団体合わせて119人が表彰を受けました。



事業報告では、平成22年度の事業・決算報告、平成23年度の事業計画・予算を報告いたしました。また、2013年開催予定の第16回日本ジャンボリーならびに、2015年開催予定の第23回世界スカウトジャンボリーへの取り組みを発表しました。

日本連盟本部移転の歴史では、大正11年(1922年)「少年團日本聯盟」が結成されて以降の日本連盟の本部所在地と移転の歴史、また、新しい移転先についてスライドにて説明しました。

交歓会は、スカウト会館前庭に設置した大型テントにて開催しました。交歓会の途中では、ボーイスカウト振興国会議員連盟副会長 井上義久衆議院議員に長年のご功労を称え、たか章を贈呈しました。また、ボーイスカウト振興国会議員連盟副会長・事務総長で日本連盟理事でもある、塩谷立衆議院議員が駆けつけてくださいました。

感謝式は奥島理事長が「三鷹の森の神」に扮し、40年間お世話になった東京三鷹・スカウト会館に感謝の気持ちを込め、ヤーンを含めたキャンプファイア形式でスカウトソングを織り交ぜながら行いました。



全国大会の様様につきましては、スカウティング誌7月号、ホームページなどに掲載予定です。

■全国県連盟コミッショナー会議（第1回）開催（報告）

日時：5月29日（日）9：00～12：00

場所：東京・ボーイスカウト会館

出席者：奥島理事長、新藤日本連盟コミッショナー、膳師副コミッショナー、村田副コミッショナー、鈴木国際副コミッショナー、西村会員サービス委員会委員長、井上地域貢献委員会委員長、真山プログラム委員会副委員長
県連盟コミッショナー43人（代理4人含む）

主な内容：1. 県連盟コミッショナー委嘱状授与
2. 平成23年度日本連盟コミッショナーの取り組み
3. 平成23年度全国県連盟コミッショナー会議の開催
4. 平成23年度各常設委員会の取り組み（会員サービス委員会、プログラム委員会、指導者養成委員会、国際委員会、地域貢献委員会、広報委員会）



■新・ボーイスカウト会館「見学会」の開催

全国大会翌日の5月29日（日）10：00～15：00の間、東京都文京区本郷1丁目にある新スカウト会館の見学会を行いました。20県連盟61人の方々に見学いただきました。

新ボーイスカウト会館は、本年10月よりオープン予定です。



■第16回日本ジャンボリー／第30回APRスカウトジャンボリー、 23WSJ情報共有のための会議

(開催)

- 日時：平成23年5月22日(日) 13:00～16:00
場所：東京・TKP東京駅日本橋ビジネスセンター
出席：新藤日本連盟コミッショナー(日本連盟常務理事)他5人
議題：1. これまでの23WSJの準備状況
2. 16NJ・23WSJに向けた準備スケジュール
3. WOSMのガイドライン・APRスカウトジャンボリーとしての要件
4. 16NJを23WSJプレジャンボリーとして開催する要件
5. 16NJ基本構想から実施要領に向けた検討すべき事項
6. その他

■平成23年度全国大会実行委員会(第4回)の開催(報告)

- 日時：5月27日(金) 17:30～18:30
場所：東京・ボーイスカウト会館
出席：佐野委員長、鈴木・新藤・富田・八城 各委員、参席6人
議事：1. 全国大会の開催について
2. 次回委員会について

■平成23年度「スカウトの日」実施要項(平成22年度報告書巻末掲載) 活動広報用ポスターの全国全団への直送について

表題につきましては、5月20日付にて全国加盟団宛に直送しました。これには、「スカウト用品カタログ」「平成23年度スカウトの日の流れのご案内」等も同封しております。各県連盟事務局には、6月3日付で上記の「スカウトの日」関連資料を送付する予定です。

なお、6月上旬から、平成23年度の「スカウトの日」についての参加申込み(資材申込み含む)を日本連盟の特設ホームページにて開始いたします。

参加申込みフォームに必要事項を入力して、手続きをしてください。なお、ホームページからの申込みが難しい場合は、必要項目を明記の上、FAXにてお申し込みください。

特設ホームページURL

<http://scout-project.jp/>

FAXに記載する必要事項

1. 参加予定スカウト人数
2. 参加予定指導者人数
3. 所属県連盟・団名
4. 活動資材送付先の住所・郵便番号・氏名・電話番号
5. 実施予定日。

ご不明な点は、プログラム課までご連絡ください。

■東日本大震災関連

◇レザーマンツールから災害支援ツールの寄贈

日本大震災に対する支援活動を行うボーイスカウト日本連盟にレザーマンツールジャパン株式会社を通じて、アメリカのレザーマンツール本社から同社の製品マルチツール「フューズ FUSE」200個が寄贈されました。今後、現地での支援活動に役立てさせていただきます。

◇福島県相馬市、新地町、南相馬市及び周辺のボランティア募集開始（再掲示）

宮城県に続いて、福島県内でもボランティアの募集を開始しました。なお、福島県でのボランティア活動につきましては、毎週の土曜日及び日曜日のみ、各週の定員が10名になります。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

日本連盟ホームページ内、東日本大震災関連情報

<http://www.scout.or.jp/newtopics/110311earthquake.html>

◇ボランティア定期便バスについて（再掲・一部更新）

これまでに3便走らせていますボランティア定期便。多くの方にご利用いただいています。また、このゴールデンウィークには最大一日70人を超える方々に石巻市でのボランティアをしていただきました。引き続き、多くの方のご協力をお願いいたします。

なお、この定期便バスは、日本連盟災害ボランティアに登録いただいているか、この機会にご登録をいただく方の中でご希望のある方にご利用いただきます。

1. ボランティア定期便バス概要

全国のスカウト関係者が現地での災害ボランティアを希望されることを支援するために、ボランティア定期便を運行して、強力に人的支援を継続させていきます。このボランティア定期便は、空席状況によってはスカウト関係者以外の方の利用にも対応していきます。

(1) 現地での活動概要

現地で展開される家屋からの泥出し清掃活動（泥かきプロジェクト）への参加ボランティアのために現地への往復バスを運行します。

(2) 日 程（予 定）

【第6便】6/ 3(金)⇒6/ 5(日)

(3) 集 合 時 間：出発日の8：00

(4) 解 散 時 間：帰着日の20：00—21：00頃（道路状況によって変化します）

(5) 集 合・解 散 場 所：東京都文京区本郷1-34-3 新・ボーイスカウト会館（白山通り沿い）

(6) 活 動 場 所：宮城県石巻市

(7) 宿 泊 場 所：石巻市 ボーイスカウト活動ベース（石巻市水押球場）

※専修大学内のベースは引越しました。

(8) 食費等実費：2,000円 当日徴収します（2泊3日の場合）。

(9) 募 集 定 員：各便40名

なお、申込方法等は全県連盟宛H23-10号(総)をご覧ください。

日本連盟ホームページ内、東日本大震災関連情報

<http://www.scout.or.jp/newtopics/110311earthquake.html>

◇国内の義援金（5月27日現在）。

1. 被災者、被災地に対する募金
95,487,115円
2. スカウト関係者からスカウト関係者に対する「見舞金」
8,916,164円
3. 災害活動支援金
44,200円

スカウト関係者に対する「見舞金」については、被災県連盟の復興活動など、各県連盟との調整の上、役立てられることとなります。ここに感謝を申し上げるとともに、引き続き、ご協力のほどお願い申し上げます。

◇海外からの義援金

- また、海外の連盟などからも義援金をいただいております。
- ・各国連盟などからの義援金
9,011,153円

■日本連盟ホームページ <http://www.scout.or.jp/> アップデート

次のとおり更新しています。ご活用ください。

- | | | |
|-------|-------|------------------------------|
| 2011年 | 5月26日 | 事務局ニュース平成23年度第8号掲載 |
| 2011年 | 5月26日 | 平成23年度「スカウトの日」バッジデザイン選考結果を掲載 |
| 2011年 | 5月27日 | 平成23年度ユースフォーラム募集要項を掲載 |
| 2011年 | 5月31日 | スカウトカタログ2011-2012を掲載 |

■登録状況

◇平成22年度加盟員登録数（平成23年3月末現在）

2,550団（対前年度 ▲70団）149,785人（対前年度 ▲6,843人、達成率 95.63%）

《他団体事業等の紹介》

◇環境省より「6月5日は環境の日」

環境の日及び環境月間とは

6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」（平成5年）が「環境の日」を定めています。

「環境基本法」は、事業者及び国民の間に広く環境の保全についての関心と理解を深めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高めるという「環境の日」の趣旨を明らかにし、国、地方公共団体等において、この趣旨にふさわしい各種の行事等を実施することとしています。

我が国では、環境庁の主唱により、平成3年度から6月の一ヶ月間を「環境月間」（昭和48年度～平成2年度までは、6月5日を初日とする「環境週間」とし、全国で様々な行事が行われています。世界各国でも、この日に環境保全の重要性を認識し、行動の契機とするため様々な行事が行われています。

行事等の詳細に関しては環境省のホームページ

<http://www.env.go.jp/index.html>

をご覧ください。

◇独立行政法人国立青少年教育振興機構主催「体験活動安全管理講習」募集のお知らせ

■山系活動編

1. 趣 旨 体験活動における指導者の安全管理意識及び指導・救助技術の向上を図る。
2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構
3. 期 日 平成23年6月27日（月）～6月29日（水）2泊3日
4. 会 場 国立信州高遠青少年自然の家（長野県伊那市）
5. 対 象 主に山での体験活動において、指導員やリーダー等、実際に指導に携わる者
6. 定 員 40名
7. 参加費 2,700円

8. 内 容
- ①講義「体験活動における事故事例と法的責任」
 - ②演習・実習Ⅰ・Ⅱ「山での活動の指導および安全管理の実際」
 - ③講義「指導者の安全管理能力の向上について」
 - ④協議「山での活動における安全管理について」
9. 参加申込 「参加申込書」に必要事項を記入の上、メール又はFAXにてご返送下さい。
締め切りは、6月10日（金）17：00まで

■水辺系活動編

- 1. 趣 旨 体験活動における指導者の安全管理意識及び指導・救助技術の向上を図る。
- 2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構
- 3. 協 力 敦賀海上保安部小浜海上保安署（予定）
- 4. 期 日 平成23年7月6日（水）～8日（金）2泊3日
- 5. 会 場 国立若狭湾青少年自然の家（福井県小浜市）
- 6. 対 象 主に水辺での体験活動において、指導員やリーダー等実際に指導に携わる者
- 7. 定 員 40名
- 8. 参加費 3,600円
- 9. 内 容
 - ①講義「体験活動における事故事例と法的責任」
 - ②演習・実習Ⅰ・Ⅱ「水辺活動の指導および安全管理の実際」
 - ③講義「水辺活動における指導者の安全管理能力の向上について」
 - ④協議「水辺活動における安全管理について」
- 10. 参加申込 「参加申込書」に必要事項を記入の上、メール又はFAXにてご返送下さい。
締め切りは、6月17日（金）17：00まで

問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構
教育事業部企画・推進課「体験活動安全管理講習」係
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
電話：03-6407-7714、7713
FAX：03-6407-7699
メール：honbu23jigyoku@niye.go.jp

.....

本日発行の事務局ニュースは6頁です。

.....

ボーイスカウト日本連盟 <http://www.scout.or.jp/>